

平成 30 年度 非核都市宣言平和事業実行委員会
第 1 回議事録（要旨）

日 時：4 月 19 日（木）午後 6：00～8：00

会 場：武蔵野市役所 411 会議室

出席者：委員 10 名（吉田委員、山口委員、牛田委員、中里委員、柴田委員、田村委員、小餅委員、北山委員、中島委員、島津委員）

事務局 3 名

1 開会

2 松下玲子武蔵野市長あいさつ

3 実行委員自己紹介、事務局自己紹介

4 議題

(1) 武蔵野市の平和事業の取り組みについて【資料 1】

- ・市のこれまでの平和に関する取り組みについて、概要を説明

(2) 非核都市宣言平和事業 実行委員会の運営等について

①委員長の選任と副委員長の指名について【資料 2-①】

- ・委員長は中里委員が推薦、承認され、副委員長は小餅委員が指名された。

②委員会の運営等について【資料 2-①、-②、-③、資料 3】

- ・武蔵野市非核都市宣言平和事業実行委員会設置要綱等について説明。

③平成 30 年度 平和啓発事業における市の予算について【資料 4】

- ・平成 30 年度の主な事業の経費について説明。

【委 員】平和案内説明板設置委託等というのは、他の場所にも設置するということがか。

【事務局】修繕費等に充てる。他に組みたい事業があれば柔軟に対応する。

【委 員】空襲の写真を大きなパネルにして市内の各所に設置できたら大きなアピールになるのではないか。

【委 員】武蔵野中央公園のパネルの資料提供をしている関係で、イベントを開催することはできるか。

【事務局】東京都の管轄なので難しいが、開園の情報等はこまめに確認する。

④謝礼について

- ・会議 1 回の参加について、交通費相当分として 1,000 円の謝礼を支払う。

1 年分をまとめて指定口座に振り込む。

⑤ボランティア保険について

- ・武蔵野市民社会福祉協議会のボランティア保険に加入する。すでに加入されている委員は加入不要。

(3) 平成 29 年度 平和事業の記録【資料 5】

- ・平成 29 年度に行われた平和事業について説明。

(4) 平成 30 年度 平和事業計画（案）【資料 6】

- ・事業計画（案）について説明。

【委員】11 月の平和の日イベントでアーサー・ビナード氏を呼びたい。

- ・事業計画（案）について補足説明。

【委員】戦争のことを学生が大学内の資料等を自ら調べてイベントに参加すると思う。

(5) 憲法月間記念行事の開催について【資料 7】

- ・事務局より、講演会について説明。

- ・役割分担について

司会者・・・小餅委員

受付・・・柴田委員、島津委員、高木委員

場内誘導・・・牛田委員、中島委員、北山委員、山口委員

(6) その他

【事務局】季刊むさしの夏号で平和に関する特集を組み、体験者の声を聞きたいということで、お力添えをいただきたい。

【委員】市の主催でフィールドワークをやってほしい。

【委員】フィールドワークは年齢に関係なく関わりやすい参加型のイベントである。若い人をターゲットにするのであれば、20 代はもちろん、30～40 代の人参加しやすいようにすればよいのではないか。

- ・次回の委員会は、5 月 15 日（火）午後 6 時 15 分～ かたらいの道市民スペースで開催する。

5 閉会